



議会プログラムはこちら



アーチの先には

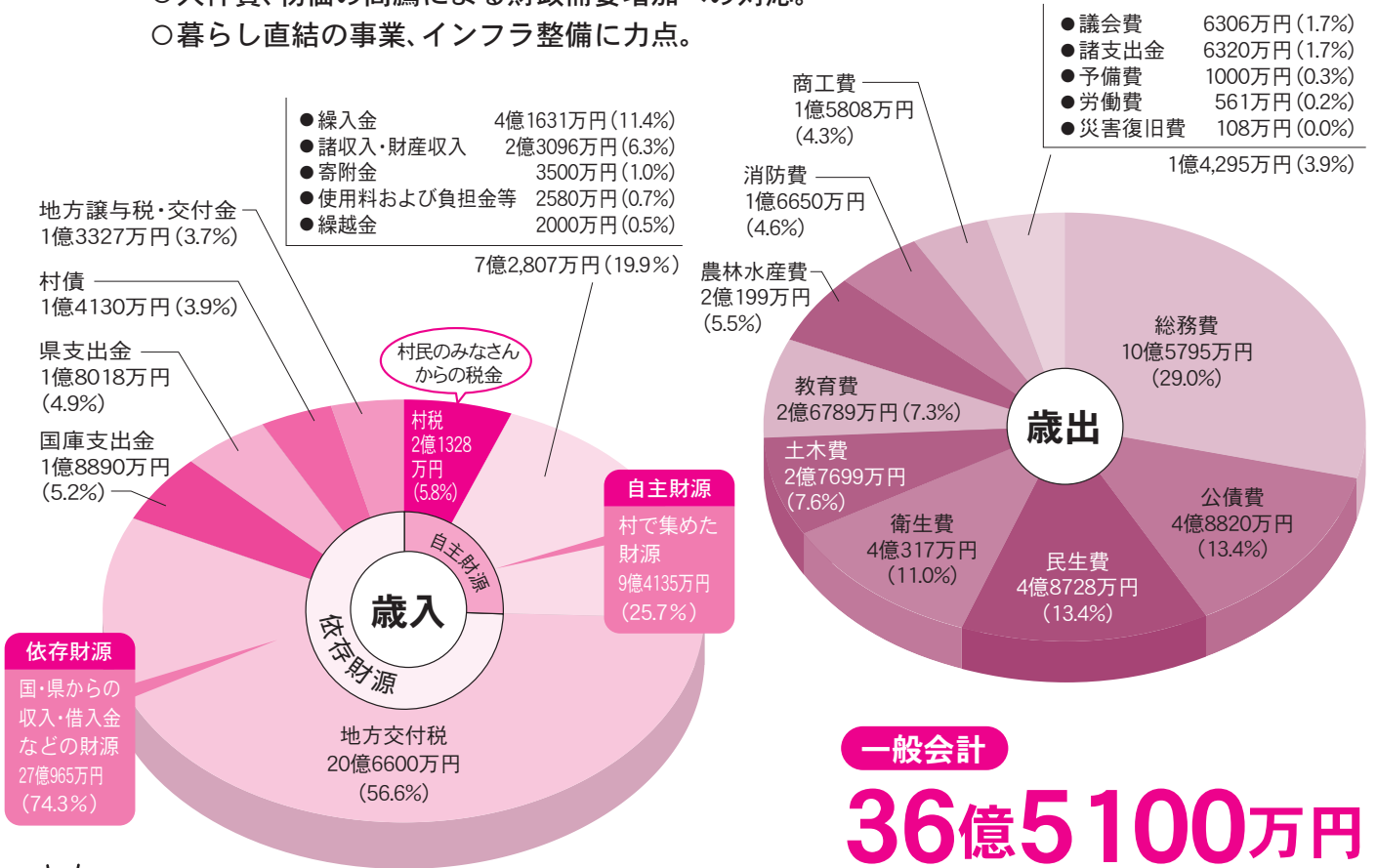
## ワクワクの未来!

4/7 東成瀬小学校入学式

クマ対策拡充!!	3	📄
不祥事に対して議会は…	6	📄
議会ダイアリー	14	📄

# 村民の暮らしを支える諸事業を展開!

- 村長選を控え、前年比▲12.4%のコンパクト「骨格予算」。
- 人件費、物価の高騰による財政需要増加への対応。
- 暮らし直結の事業、インフラ整備に力点。



**村の予算は** 村民1人あたり (R8.4.1の人口 2171人) このように使われます

<p><b>総務費</b> 48.7万円</p>	<p><b>公債費 (借金)</b> 22.5万円</p>	<p><b>民生費</b> 22.4万円</p>	<p><b>衛生費</b> 18.6万円</p>
<p><b>土木費</b> 12.8万円</p>	<p><b>教育費</b> 12.3万円</p>	<p><b>農林水産業費</b> 9.3万円</p>	<p><b>消防費</b> 7.7万円</p>
<p><b>商工費</b> 7.3万円</p>	<p><b>災害復旧費・労働費・諸支出金 (貯金)</b> 3.2万円</p>	<p><b>議会費</b> 2.9万円</p>	<p><b>予備費</b> 0.5万円</p>

ここに注目!



# 令和8年度の主な事業

## 資源リサイクルステーション設置事業 新規 124万3千円

廃棄物による環境への影響を低減させるため、資源リサイクルステーションを設置し、プラスチック容器包装類及び廃食用油等のリサイクルを促進。滝ノ沢地区に設置し、24時間持ち込み可能となる。



米利用施設駐車場敷地内に設置

## 有害鳥獣対策事業 拡充 1079万円

有害鳥獣による人畜や農作物等への被害を防止するための事業を実施する。電気柵の購入費助成や猟銃免許取得に係る経費への助成、誘引樹木伐採事業や藪の刈り払い実施、または猟友会への委託料など。



## 集落支援員事業 拡充 759万5千円

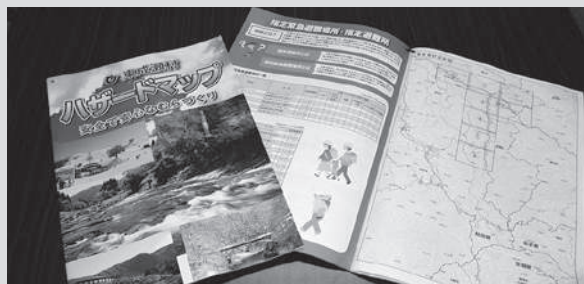
地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウがある人材を配置し、集落の巡回・状況把握、話し合いの場の創出を行い、集落の維持・活性化を図る。既存の1名に加えて、新たに1名を新規採用予定。



令和7年度部落長会議

## ハザードマップ作成事業 更新 359万7千円

村のハザードマップを見直し、公開済みのWEB版ハザードマップを改修する。紙媒体を全戸配付し、住民への危険箇所や避難情報の周知など災害に備えた情報の提供を行う。



### 各会計の予算額

会計名		予算額 (増減額 %)
一般会計		36億5100万円 (▲12.4)
特別会計	国民健康保険 (事業勘定)	2億1732万円 ( 5.5)
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	9476万円 (▲18.0)
	後期高齢者医療	4187万円 ( 22.8)
	介護保険	3億8207万円 ( 2.0)

※金額は表示単位未満を四捨五入しています。

会計名		予算額 (増減額 %)
公営企業事業	簡易水道事業	収益的収入 1億9127万円 (▲19.1)
		収益的支出 1億9061万円 ( 3.2)
		資本的収入 6555万円 (3021.4)
		資本的支出 1億4161万円 ( 9.0)
下水道事業	下水道事業	収益的収入 9366万円 ( 2.0)
		収益的支出 9543万円 ( 1.4)
		資本的収入 1246万円 ( 25.9)
		資本的支出 3083万円 ( 12.3)

# 令和8年度当初予算

# 総問い質す！

## 歳入

さわやかなるせ仙人の郷寄附金  
（ふるさと納税事業）

**質問** 減額の原因と増収に向けた対策は。

**答弁** 米の取り扱いができなかったことが大きな要因。法人はもちろん、認定農業者からの集荷もできるように検討していきたい。

ダム完成後の村の収入は

**質問** 9年にダムは完成するが、国・県からの交付金等は村にどれくらい入ってくる予定か。

**答弁** 成瀬発電所分として年4千万円。ダム所在市町村交付金はまだ金額が確定しておらず報告出来る状況にない。

## 歳出

### 【総務費】

ふるさと納税事業

**質問** 取扱業者（村内事業者）の参入の条件等は。

**答弁** プロポーザルで提案した中身を見て決定。請負可能か判断する上で、実績は大きなプラス要素である。

※プロポーザルとは

業務委託先を選定する際、価格だけでなく企画・技術力などの「提案内容」で最も優れた事業者を選ぶ手法

地方創生推進事業交付金

**質問** 交付基準が「世帯割」から「人口割」へ変更することにより、地域活動に支障はないか。また、集落へ意向を伝えているのか。

**答弁** 地域活動が人口に比例

しており、人口の多い地区が更に活動を頑張っていけるように配分方法を変更したい。秋の部落長会議で説明したが、特に意見はなかった。

財産管理費

**質問** 財産処分の相談を受けた土地の場所は。

**答弁** 砂防堰堤建設予定地は中学校付近の田子内沢、除排雪利用地は田子内北方地区のバイパス沿いと中学校前の杉林について協議中。

集落支援員

**質問** 増員の理由は。

**答弁** 地区に入って話し合いの促進のほか自治会や空家のコーディネート的な業務を、新しい方には更に移住定住コーディネーターをお願いするため。

### 【衛生費】

資源リサイクルステーション

**質問** 「冬季閉鎖」とあるが、管理体制は。

**答弁** 冬季を除く8か月間のリースで、冬季は引き取ってもらう。1日1時間で1000円の管理委託料で滝ノ沢の方にゴミの状況や汚れ具合を見てもらう。トラブルの連絡があれば住民生活課で対応するし、村外者の利用を発見した際は注意する。

### 【農林水産業費】

ふるさと応援小包給付事業

**質問** 対象学生に送付品の希望をきくなど、柔軟な対応の考えは。

**答弁** 小包の内容に関して調査は行っていない。小包内容

は、村の特産品を組み合わせ、4案から選択できる対応をしている。送付の際は、アンケートを行っており要望があったら対応したい。



ふるさと小包

## 【商工費】

### 都市公園管理費

**質問** 1789万7千円とあるが、パークゴルフ場の管理委託料は。

**答弁** 指定管理から直接管理になり、全てパークゴルフ場に関する予算。管理は会計年度任用職員1名、派遣職員4名で行う。



パークゴルフ場

## 国保特別会計(事業勘定)

### 国民健康保険税

**質問** 前年比1000万円以上の増だが。

**答弁** 昨年までの数字は控除を含んだもので、実態より少なかったことから、今年は県から提供された必要保険料を計上した。国保税を上げることなく予算確保できるものと考ええる。



滝ノ沢平良線法面

## 【土木費】

### 河川改修の計画・予定は

**質問** 成瀬川の浸食によって大きく削られ危険な状態だ。予算計上にはないが、今後の計画、予定等はあるのか。

**答弁** 滝ノ沢地区から依頼された際、県と協議したが緊急には対応できない。村単独ではかなりの費用がかかる。はつきりとした計画は立っていないが、県との協議はしている。小貫山堰の水路の確保が重要で、なるべく早く進めたいと考える。

## 後期高齢者医療特別会計

### 後期高齢者医療保険料

**質問** 4月より保険料ベースで2割以上アップとなるが、住民へ向けた内容等の説明の考えは。

**答弁** 保険料は、後期高齢者医療広域連合から示されたもので療養給付費の増加などが影響し、均等割額だけで約1万円上がる。村内の被保険者の8割が、軽減対象で年金支給時に保険料が数百円程度、値上りとなる見込みである。今後、住民や被保険者へわかりやすく広報等で説明していきたい。



診療所

## 簡易水道事業会計

### 将来の水道料金

**質問** 人口減少が進む中、機械の更新、水道施設の維持管理から、水道料金についての見通しは。

**答弁** 料金は、令和7年度に改正し引き上げている。今後機械の更新、物価の上昇等の様々な要素が出てきた際には料金改定を考慮する必要がある。

## 下水道事業会計

### 空家等の浄化槽の今後は

**質問** 休止状態の浄化槽の基数と今後の方向性は。

**答弁** 7年12月で38基ある。総合計画にものせたが検討委員会等を設け、8年度より審査を進めていく。

# 中間報告書を提出!

## 「再発防止を強く求める」

調査特別委員会では、これまで不正発覚後の調査を通じて、原因の分析と指摘、また再発防止策の提言を行って来た。令和8年3月19日に、庁舎内の調査委員会より最終報告書が示された後、外部（取引業者）との債権債務関係の清算は完了した。しかしながら、警察の調査は継続中で、村に対する元職員からの賠償も完了していない現状がある。

調査特別委員会として、これまで警察の調査への影響を考慮し慎重に調査を進めてきたが、この度、中間報告として取りまとめるに至った。令和8年4月1日、「中間報告書」を村長へ提出し、再発防止策の確実な履行と形骸化防止を強く求め、併せて元職員への損害額の求償事務の遂行を申し入れた。



今回の不祥事は、多岐に渡る不正内容と多額な被害額を伴うものである。

元職員の窃取に関連する警察の調査はなお継続しており、残りの調査内容については法律的な観点などから、うかがい知ることはできず、不正の全容解明とは言えない状況と判断する。

さらに、元職員の村への損害賠償の履行も見通せず、弁済計画も確定できない状況が報告されている。本事案は、不正発覚時から全容解明・損害賠償完了に至るまで、行政として対峙する期間が、非常に長期にわたることが予想される不祥事である。

議会としてはこれまで、警察の調査への影響を考慮し慎重な対応を基本としてきたが、今後も警察の調査、元職員への損害賠償に関する求償事務の確実な履行、行政の再発防止・信頼回復の取り組みなどの状況を、引き続き注視するとともに、全容解明時の対応についても継続して検討するものとする。

結びに、行政職員の規範意識全般は、個人の心構えに留まらず、適切な行政運営と、組織全体が公益の行動をするための不可欠な基盤であることを再確認する契機とすること。さらに組織体制強化、再発防止策の履行と住民の信頼回復をもとにした、「健全な職場環境」を維持する体制整備を強く求めるものである。

(中間報告書の一部抜粋)

### 【調査・経過・議会の対応の概要】

- ・調査期間：令和7年6月27日（第1回）～令和8年3月31日（第7回）（調査特別委員会）
- ・全員協議会開催：職員による調査委員会の報告を受ける全員協議会を6回開催。
- ・概算被害額：令和7年6月12日付（中間報告書時点）約19,800,000円
- ・確定被害額：令和7年12月12日（全員協議会時点）18,878,619円
- ・弁済金納入：同日（全員協議会）令和7年6月4日に元職員より一部弁済金5,000,000円が納入済の報告。
- ・関連議案議決：令和8年3月定例会議にて、取引業者（債権者）に対する損害賠償に関して、額の決定、支払い、示談を進める議案、業者へ支払う賠償金に関する補正予算を議決。（村の賠償責任履行のため）
- ・最終確定被害額：令和8年3月19日付（最終報告書）18,119,264円に減額  
取引業者（債権者）に対する損害賠償金（リース契約残額）について一括繰り上げ支払いを行う事による減額。
- ・損害賠償：同日（全員協議会）元職員への求償事務を新たな体制で進める方針が報告された。
- ・示談成立：同日 取引業者（債権者）との示談が成立。
- ・債権債務関係の清算完了：令和8年3月30日 取引業者（債権者）に対し損害賠償金（リース契約残額9,673,643円（元職員からの弁済金も充当））を支払い、債権債務関係の清算を完了。
- ・中間報告書提出：令和8年4月1日 取引業者（債権者）との債権債務関係の清算を確認後に中間報告書を村長へ提出。

※取引業者（債権者）は、物品のリース契約を結んでいた業者

たか 高 橋 せい 清 いち 一 議員



## 村主導での協議組織を

### 村長 事業者が主体の設置で

**質問** 須川高原地域での地熱開発に関する組織の設立を村主導で検討すべき時期と考える。村長の考えは。

**村長** 村としては事業者が設置主体の協議会が最適と考える。村が主体となれば、開発推進と受け取られかねなく、中立性の懸念がある。開発の可否など、着工までの各ステップで確認し、活発な議論のうえ結論を得ることが望ましい。



イワカガミ湿原より栗駒山荘を望む

**質問** 東成瀬村として、開発に関する基本方針の提示をすべきだ。今後の開発に関する前提条件を示すことにより明確な村の指針ができると思うが。

**村長** この地熱開発事業は、栗駒国定公園内という特殊性がある。自然公園法、森林法と温泉法など開発に関する制約があり、これをクリアする為の各種手続きが適正に進められる必要がある。このようなことから、村独自の指針を新たに示す必要はないと考える。

## クマ等の対策充実を

村長 安全確保を最優先で

**質問** 昨年からのクマ騒動で、安全・安心の取り組みの充実を。クマ等の対策で、小学校の周辺や通学路も見通しの良い環境にして有害獣の近づきにくい環境にすべき。

クマ等の獣の処理施設設置の計画の考えは。ジビエ料理への展開は。

**村長** 児童生徒の安全確保は最優先事項であり、見通しが効くことが有効で、草刈り等を実施していきたい。獣等の処理施設の計画は考えている。今後処理肉等を利用したジビエ料理にもつなげることが出来ると思っており、積極的に取り組みたい。



## オンライン英会話の導入は



### 教育長 効果的な活用を検討

**質問** 小中学校における英語学習の現状認識と、タブレットを活用したマンツーマンのオンライン英会話を、授業や放課後、病欠の児童生徒への学習支援として導入する考えがあるか伺う。

**教育長** 現在、中学生の英語力は県平均を上回り、3年生の約50%が英検3級相当以上の力を有するなど成果が出ており、2名のALTによる生の英語教育を重視しているが、オンライン英会話も個別最適化された学習として有効であると認識しており、令和7年度からのデジタル教科書導入やICT環境の整備状況を鑑みながら、効果的な活用や支援の在り方を検討していく。



オンライン英会話レッスン (東大和市より提供)

### 有害鳥獣(クマ・イノシシ)対策は

#### 村長 情報共有・注意喚起を徹底

**質問** 秋田県の新しいツキノワグマ対策方針を受けて村としてどのように対応していくのか、また雪解けとともに活動が活発化するクマやイノシシに対し、住民への周知をどのように徹底していくのか伺う。

**村長** 県や関係機関と連携して人の生活圏とクマの生息域

を分けるゾーニング管理や緩衝地帯の整備、捕獲管理を強化するとともに、目撃情報があつた際は村広報紙やホームページ、公式LINE、防災行政無線などあらゆる手段を通じて速やかに住民へ情報を共有し、注意喚起を徹底していく。

### 第6次総合計画に ベーシックサービスの視点を

#### 村長 サービスの充実・改善を継続

**質問** 生活に必要な最低限のサービスを村が責任を持って守るといふ「ベーシックサービス」の視点を第6次総合計画の運用に取り入れ、所得に関わらず必要なサービスを受けられる施策を推進する考えがあるか伺う。

**村長** 誰もが安心して暮らせる村づくりは計画の基本目標であり、すでに実施している医療費や給食費の無償化などはまさにベーシックサービスの精神を体現したものと評価しており、今後も財政状況を考慮しつつ、住民の生活を根拠から支えるサービスの充実と、利用者が手続きしやすい細やかな配慮を含めた改善を継続して検討していく。

すぎやま 杉山 彰 議員



## スキー場にもっと村の若者を

### 村長 更なる利用促進策を検討

**質問** スキー場経営の維持には外国人や若者へのアピールが必要。今期のインバウンド対策の現状と課題は。村の未成年者のリフト代・スキーレンタル料の無料化はできないか。学校のスキー教室を増やせないか。

**村長** オーストラリアなどからの外国人利用客が増えている。案内表示・料金表やHPなど外国語表示を進めており、窓口では翻訳アプリで対応している。

一方、外国語で対応できる従業員がいないため、滑走禁止エリアでの注意喚起やケガ人対応には不安がある。

現在も村の小中学生への料金減免はあるが、更なる利用促進に向けて見直しする予定だ。

**教育長** スキー教室は「学校行事」の位置づけで、行事の精選は学校長の権限なので、校長会で話題にさせてもらう。

**質問** 今回の補正予算で指定管理料の追加が提案されたが、赤字分を補填してしまうと「ノーリスク」の意識となり、経営努力の機運が損なわれるのでは。スキー教室は行事でなく体育の授業として扱えないか。

**村長** 栗駒山荘の食中毒事件が尾を引いた結果だ。売り上げ増がボーナスなどに反映するシステムにして従業員の奮起を促している。

小中学生には顔写真入りの証明書を渡し、窓口で無料のリフト券を発行することもできる。これはレンタルも同様。来シーズン実施に向けて検討する。

**教育長** 授業でやるには移動や給食の時間の制約もあると思うが、校長たちには確実に伝える。

## 国定公園周辺での掘削基地建設は

### 村長 慎重に対応するべき

**質問** 地熱発電所の立地選定に先立って実施される「掘削調査基地」の建設そのものが自然破壊を生み、景観を損ねる。栗駒山荘から確認できるべきではないのでは。

**村長** 栗駒山荘の直下、野鳥の森周辺の基地建設は自然環境および景観への影響があまりにも大きく、慎重に対応すべきと考える。

**質問** 答弁を心強く思う。大林組が進めようとしている地表面調査は、県の自然保護課から「まだ認められる段階でない」と指摘されている。村への貢献策もまだ何も示せない状態。「あの地域に基地は作らせないと確認して良いか。」

**村長** 村の総意ではなく私の考え方だ。各議員の考えや、今後立ち上げる協議会での合意を踏まえて判断したい。

### その他の質問

○平和イベントの開催について



野鳥の森

# 村の話題!

ちょっといい

## 活動員のサポートで

## 介護予防移送支援事業

買い物や通院などの際の移動手段として欠かせない村の移送支援事業。利用者の一人、佐藤圭子さん（五里台）に話を伺いました。

**どんな時に村の移送支援事業を利用していますか？**

「湯沢のお医者さんに行く時や十文字のラッキーで買い物する時とか。郵便局とか、村の図書室で本を借りたい時もあるし。車はあるけど、もっぱら娘が使ってるからね。」

**利用した感想は？**

「ホントに親切よね。私一人だけでも行ってくれるし。買い物バッグを持ってくれたり、お店の中を案内してくれたり。ほら、ラッキーって広くて、私、方向オンチだから（笑）、助かってる。なんか親切過ぎて申し訳なくなるくらい。」



**もっと改善してほしいことは？**

「せっかくなのでいい制度なのに、まだ知らない人も結構いるみたい。それともみんな遠慮してるのかな？人にまだ頼りたくないとか？  
免許を返納する人も増えるから、もっと宣伝した方がいいね。」

**村に移住して2年になりましたが、いかがですか？**

「住みやすいですよ。雪はちよつとアレだけど。福祉に力を入れてくれてる村で良かった。合併していたらこんななやれていたか分からないわね。  
本当は村の中にももっといろんなお店があったらいいんだけどね。」



佐藤圭子さん（五里台）

「事業を支えるドライバー、添乗員さんに感謝しつつ、末永い継続をお願いします！」

私たちも勉強になりました！

### 広報委員会に山形県朝日町議会の視察団

1月29日、山形県朝日町議会広報常任委員会の視察団の皆さんを本村の広報対策特別委員全員でお迎えしました。

「議会だより」が果たす役割や編集上の力点、読みやすくするための工夫などについて様々な意見交換を行いました。

朝日町議会の「議会だより」は、町民の声の積極的掲載や、まるで週刊誌のような斬新さの表紙などレベルの高い完成度に定評があり、私たちの方が学ぶ点が多くありました。

とりわけ、議会事務局に依存することなく、委員自らが積極的に執筆・編集にたずさわる姿勢は私たちにとって大変良い刺激となりました。

視察団の方からは、私たちの紙面の「村のちょっといい話題」、「縁の下の力持ち」、「突撃いんたびゅー」のコーナーや、一般質問のページの見やすさなどを評価していただきました。

この視察で得た気付きをさっそく生かそうと、今回の号から早々とレイアウトの検討に入り、事務局員が担っていた部分を分担して執筆するなど、私たち広報委員には奮起と活性化の機運が感じられるようになりました。（広報委員長）

# 議会改革



## 議会改革とは...

議会の機能を向上させ、村民の意見をより反映し、より透明性のある議会運営を行うための改革です！

## 議員のなり手不足に向け適正な「議員報酬」「議員定数」の協議結果

報酬・定数ともに「現状維持」に決定

東成瀬村議会では、議会改革特別委員会にて、議員のなり手不足の課題に向け、適正な「議員報酬」と「議員定数」の在り方について協議を重ねてきました。

委員からは様々な意見が出され、調査内容を総合的に協議した結果、現時点では報酬・定数ともに「現状維持」が妥当との判断に至りました。

今後は、人口や自治体の状況などを踏まえ、引き続き検討する方針としています。

なお、今回の決定を受け、次回の議会だよりにおいて調査内容を詳しく報告する予定です。



## 調査概要

- ・「議員報酬」 7回、「議員定数」 3回協議
- ・東成瀬村議会の議員活動についての調査（議員報酬）
- ・他の議会の現状との比較（議員報酬、議員定数）
- ・他の議会への視察調査（議員定数）

## 委員長報告（抜粋）

人口減少が進む過疎地域において「議員報酬」及び「議員定数」のあり方を定めることは地方自治の健全な発展に直結する極めて重要な責務です。

委員会では、これまで適正な報酬額及び定数について、議員活動調査をはじめ、村や他の自治体の状況調査を実施しながら協議を重ねてまいりました。

住民が求める視点と、議会が本来果たすべき監視機能の維持という重要な課題に対しては、同じ県内の大潟村と上小阿仁村へ視察させていただきました。住民との座談会を重ねる大潟村、各集落の意思を反映し続ける上小阿仁村の事例はとても参考になりました。

視察後、これらを踏まえた委員会でも十分な議論を行う中で様々な意見が出されました。

結果、最終的に報酬、定数ともに据え置き「現状維持」とすることに決定しました。

今後、人口減少が加速する中、議員報酬、議員定数は検討すべき最低ラインとなる村の人口動向を見て検討してまいります。同時に他にできる対策がないかも考えながら、議員のなり手不足の課題解決に取り組んでいく予定です。

## 一般質問の動画配信（録画） 令和7年11月導入方針決定

「配信へ向け準備」

すでにご報告済の「一般質問の動画配信（録画）」について、導入方針を決定後に関係する準備を進めています。今回の一般質問では運用へ向けた試験撮影を行い、今後、運用体制が整い次第、配信を開始する予定としています。

（配信方法は、動画共有サイト「YouTube」を予定。）



## 元職員 不祥事

# 事業者への未払いは約967万円

## 損害賠償の決定

3月定例会議は、3月3日から19日までの17日間の審議期間で開催されました。報告1件、人事案1件、条例案7件、議決案6件、予算案14件の合計29件を審議。陳情2件を採択として、意見書2件を含むすべての議案を、原案のとおり可決しました。2日目には一般質問が行われ、3議員が登壇し村政を質しました。3日目には議会改革特別委員会の委員長報告がありました。

## 主な 条例

○移住体験住宅の設置及び管理に関する条例

・移住または二地域居住を希望する方が村内での移住体験を行うための生活拠点として、移住体験住宅を設置するため定めるもの。

○消防団の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部を改正する条例

・人口減少の影響により、新規消防団員数の確保が困難となつているため、団員の定員を村人口の規模に応じた適切な団員数に変更するもの。

## 指定 管理

○栗駒山荘

団体名：秋田栗駒リゾート株式会社

【期間】令和8年4月1日～

令和11年3月31日



○ジュネス栗駒スキー場

団体名：秋田栗駒リゾート株式会社

【期間】令和8年4月1日～

令和11年3月31日



1. 損害賠償の額 967万3643円
2. 損害賠償の相手方 湯沢市横堀字旭町1番地 株式会社 たなか
3. 事件の状況

元産業振興課の男性職員（20代）が、不正な契約により株式会社たなかに物品を納入させ、同社に損害を与えたもの。

## 人事

○教育長

令和8年3月末で任期満了となる教育長の選任に同意。

大沼 一義氏（横手市十文字町）

【再任】

任期：令和8年4月1日から

令和11年3月31日まで

【本会議での村長の推薦の弁】

教職員人事の経験を生かしながらこれまででない教育行政を展開し、スクールバスの直営化に向けた計画や補助金の獲得、クマの出没に対する危機管理においても手腕を発揮していた。村教育行政の中期的な展望と計画を描ける人材は他にはいない。

令和7年度一般会計補正予算  
(第9号)

五里台堰補修工事

入札不調のことだが、

公有物窃取に係る賠償額の説明は

**質問** 予算書の賠償金967万4千円について、一部弁済金も含め住民への説明の方向性は。

**答弁** 調査委員会の最終報告をもって、報告書を作成しダイジェスト版として4月の広報で周知する方向。また、ホームページなどでも調査結果を閲覧できるようにしたい。

鳥獣被害防止推進事業

**質問** 助成金40万円の詳細は。

**答弁** 猟銃等購入経費3分の2の助成で上限20万円。猟友会に新たに加入した2名が対象。今回購入の猟銃は1丁25万円くらい。



五里台堰補修工事

**質問** 入札不調のことだが、

**答弁** 発注時期が悪く辞退という形になってしまったが、次回の入札は大丈夫と思う。補正予算で対応し、水を使わない時期、秋頃の着工を予定している。

指定管理料の増額は

**質問** スキー場指定管理料2153万4千円の追加補正の主な理由。赤字になれば村で負担してくれるからという村民の声もある。努力しているところが見えない。管理としてどのような方向を目指していくのか。

**答弁** 累積赤字を解消しない限り、譲渡も解体もできない。今後の方向を定めるためにも、現時点での赤字を計画的に解消し再生の為の計画を策定していく。このようにしていく事を村民に伝えていく。

厳しく  
チェック！

議案審議

3月定例会議最終日19日に審議された議案に対する  
主な質疑の内容を要約してお知らせします。

損害賠償の額の決定

**質問** 元職員または弁護士から金額の確認は取れているのか。

**答弁** 事業者、元職員、弁護士それぞれ聴き取りを行って、村の顧問弁護士からも助言いただき、それぞれの書類を照合させ積み重ねていったもの。

**質問** 今回の損害賠償は、支払いを停止していた業者に対してのみか。

**答弁** 現在、支払いを停止している部分についてのみの損害賠償である。

移住体験住宅

**質問** エアコンは整備しているか。

**答弁** 現在はついていないが今後整備を検討する。

デイサービスなるせの移転

**質問** 8月から幸寿苑に移転することのことだが、施設側や利用者への影響は。

**答弁** 以前は幸寿苑で行っていた経緯もある。利用者と家族には迷惑を掛けるが、事業者とともに丁寧な説明をし理解・協力を得るよう努める。



空家等の適正管理

**質問** 所有者と連絡が取れない場合の雪下ろしの対応は。

**答弁** 村の方で状況確認し、危険な場合は必要最小限の対応を行う。

厳正審査!

# 課題解決につながる予算か

予算特別委員会 (3月16日)

本会議 (3月19日)

## 調査委員会の報告書まとまる



元職員による不祥事  
 に関し、最終的な被害  
 額が確定したこと（P6  
 参照）、今後の弁済手続き  
 については弁護士に委任す  
 ること、求償事務が相当長い  
 期間を要する見込みのため、新た  
 な組織を設置し全額弁済完了まで責任をも  
 って取り組む予定であることなどが調査委員  
 会委員長から報告されました。

また損害を与えた事業者には賠償額の未払  
 い分を年度末までに支払うこと（P12参照）  
 の説明も受けました。



## 他自治体へ視察研修！

議会改革特別委員会の調査項目の「議員  
 定数」について、県内の2村（大潟村・上  
 小阿仁村）へ視察研修を行いました。

大潟村は、2回の連続無投票を受けて、  
 なり手不足への危機感から特別委員会で議  
 論を進め、住民座談会を重ねていました。

上小阿仁村は、現在定数8名で  
 議会運営を進めており、選挙  
 で選ばれることの重要性  
 を再確認しました。

貴重なお話を伺うこ  
 とができ、大変参考  
 になりました。

3月19日  
**不祥事に  
 関する  
 説明会**

2月25日  
**議会改革  
 特別委員会  
 視察**

議会  
 全員  
 協議会

2月20日  
**R8年度  
 予算内示会**

1月16日  
**総合  
 計画案の  
 意見交換**

## 村の未来の羅針盤となる総合計画へ

3月定例会議で上程される総合計画  
 について、議会と当局とで意見交換を  
 行いました。

議員からは、農業の担い手確保や基  
 盤整備、特産品について、また消防防  
 災や空き家対策、有害鳥獣対策や移住  
 定住についてなど、様々な  
 意見がありました。今回  
 の意見も踏まえ、最  
 終的な議案として  
 上程されました。

来年度は村長選が控  
 えていますため、骨格予算と  
 なり、前年度比で12・4%の減額と  
 見込まれており、人口減による普通交  
 付税の減額など、財政運営は一段と厳  
 しい状況が予想されることの説明があ  
 りました。

新年度予算に  
 対する概要の説  
 明を受ける予算  
 内示会が開催され  
 ました。

## 厳しい財政難に立ち向かってゆくには



# 請願・陳情

3月定例会議で2件の陳情が提出され、産業建設常任委員会へ付託。審査の結果、2件を採択すべきものとし、要請に基づき意見書を提出することに決定しました。

## 採択とした陳情

- 「最低賃金」の改正と中小企業・小規模事業所支援の拡充を国に求める意見書」の採択を求める陳情書  
(陳情者) 秋田県労働組合総連合  
議長 高野 智子 外1名
- 免税軽油制度の継続を求める陳情書  
(陳情者) 秋田栗駒リゾート株式会社  
取締役部長 鈴木 義広

会議はどなたでも  
傍聴できます!

詳しくは、議会事務局まで  
お問い合わせください。

welcome

次回定例会議は、  
6月上旬開会の予定!

傍聴!

行ってみようか、

お見のがしなく!



## 3月定例会議議決事項一覧

専決処分報告について ※令和7年度一般会計補正予算(第8号)
教育委員会教育長の任命について
損害賠償の額の決定について
移住体験住宅の設置及び管理に関する条例について
職員等の旅費に関する条例及び特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
消防団の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部を改正する条例について
空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例について
デイサービスセンター設置条例の一部を改正する条例について
道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
総合計画基本構想及び基本計画の策定について
過疎地域持続的発展計画の変更について
指定管理者の指定について ※栗駒山荘
指定管理者の指定について ※ジュネス栗駒スキー場
令和7年度一般会計補正予算(第9号)
令和7年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)
令和7年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第4号)
令和7年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
令和7年度簡易水道事業会計補正予算(第2号)
令和7年度下水道事業会計補正予算(第2号)
令和8年度一般会計予算
令和8年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算
令和8年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算
令和8年度後期高齢者医療特別会計予算
令和8年度介護保険特別会計予算
令和8年度簡易水道事業会計予算
令和8年度下水道事業会計予算
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
令和7年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第5号)
物品供給売買変更契約の締結について
「最低賃金」の改正と中小企業・小規模事業所支援の拡充を国に求める意見書の提出について
「免税軽油制度の継続」を求めるための意見書の提出について

暫時  
さんじ

休憩  
きゆうけい

▼1月は降雪量が多く、元旦は特に多かった。スキークラブの安全祈願と実技研修会があり参加した。雪が降り視界不良。コースの境が分からず雪に突っ込んで1回転。起き上がったって脱出するのに数分間と体力を使ってしまった。みんなに迷惑をかけるように自主トレをした。体力が大きく落ちたと感じ、これもクマ出没により、散歩や運動を控えたせいなのか。

▼2月はイタリア・トリノ・コルティナオリンピック。冬季メダル最多数。スケート、スノーボード、スキー等でライバルの演技を讚えあう清々しさ。多くの感動をありがとう。

▼3月はパラリンピック。ハンデキャップを感じさせない体力技集中力。多くの選手が次回4年後を指す。多くの理解と応援が必要。WBC侍ジャパンベスト8。頑張ったがベネズエラが強かった。今回の反省を活かして次回優勝目指して欲しい。

スポーツは勝っても負けても感動があります。

▼清々しさも何もないのが戦争紛争、お互いの攻撃で環境破壊地球が壊れてゆく。どうか世界が平和になりますように。これ以上石油価格が上昇しないよう祈るばかりです。(委員 佐々木 悦男)

# 夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.21

高校生にインタビュー！



ささき  
佐々木 のどかさん(下田)

横手高校 3年生

好きなこと・趣味：  
卓球、睡眠

## あなたにとって、東成瀬村といえば？

家がある場所でゆっくりと過ごすことができます。  
家族や友達などとの思い出がたくさんある大切なふるさとです。

## 将来、どんな仕事を目指していますか？どんな大人になりたいですか？

将来のことははっきりと決まっているわけではありませんが、何らかのものを  
作る仕事ができたらいいなと考えています。

また、人に頼ることができ、人から頼られる強い大人になりたいです。

## 10年後の東成瀬村を想像し、どんな村になっていたら嬉しいですか？

自然が多く残っていたら嬉しいです。

最近、森が切り拓かれたり、田んぼがなくなったりしていることが多いと感じて  
いて、少し寂しい気持ちになるので、自然と共存できたら良いと思います。

## 友だち・家族へメッセージを！

家族へ・・・いつもありがとう。まだまだ忙しい毎日が続くけれど、一緒に頑張ろう！

友達へ・・・いつか小学校の卒業文集の答え合わせができたらいいな。また会える  
までそれぞれの目標に向かって後悔のないように過ごそう。



今号の  
ベスト  
shot



3/30  
涙と笑顔の卒園式

肴沢地区  
ささき とものが  
佐々木 友信さん

縁の下のちから



力持ち



「ともじい」の愛称で児童たちに大人気!!

毎年、小学校の行事のなかで児童たちに「雪中田植え」や「豆腐あぶり」など村の年中行事の由来やしきたりを教えてくれています。

